

令和 2 年度森林環境譲与税に関する決算状況一覧

(i) 市町村コード	都道府県名	市町村名	(ii) 事業区分	事業名	事業総額 (千円)			(iii) 事業内容	実績	税導入の効果 (総括)
					うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)			
404471	福岡県	筑前町	② 意向調査	森林経営管理制度意向調査業務	4,345	1,116	3,229	森林経営管理法に基づく森林整備を行うため、森林所有者への意向調査を民間事業者に委託。令和 2 年度はモデル地区を選定して行う。	意向調査実施面積 162.98ha	【ワンフリーズ】 税活用により、 ・新たに3.86haの間伐を追加的に実施し、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。 ・所有者182名に意向調査を行うことによって、令和3年度以降の新たな森林整備箇所の把握につながった。 【詳細】 我が町は、町内の民有林面積2.019haのうち経営計画策定面積が約69haの状況であることから、本税を森林整備に活用し災害に強い森林づくりを推進することとして取り組んでいる。
404471	福岡県	筑前町	④ 公有林整備 (財産区有林含む)	公有林整備事業	1,320	1,320		町有林の整備を早期に行い、町内の民有林の森林整備を促進する。	間伐実施面積 3.86ha	結果、税導入前は整備されていなかった町有林の森林整備面積が、税導入により3.86ha実施することで町内の民有林整備の促進が図られた。
404471	福岡県	筑前町	⑰ 基金積立 (森林整備等)		4,426	4,426		令和 3 年度から森林経営管理法に基づく森林整備を行うため、森林の現状や要整備箇所を把握して意向調査の優先順位を定めて実施するための積立。	基金積立 4,426千円	また、森林所有者に意向調査を行い、今後の森林整備への理解の醸成に取り組んでいる。本年はモデル地区を選定し、182名を対象に実施した。回答結果を踏まえて協議を行い、今後の森林整備に繋げていく。 残額は令和 3 年度の森林経営管理制度意向調査業務に使用するため、基金に積み立てた。